



にこにこスマイル通信



発行/ しゅはら鍼灸整骨院 〒621-0043 京都府亀岡市千代川町小林西芝 92-11

0771-25-8587

ホームページ <http://www.niconico-smile.com>



こんにちは、院長の主原です。「東北地方太平洋沖地震」テレビで連日放送される被害の大きさが明らかになるたびに心が痛みます。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。救援・復旧活動に当たられている方々には本当に頭が下がります。停電・断水すると、それを直す人がいて、原発で事故が起こると、命がけで直す人がいる。『今、被災地の人達がぞくぞくと他県の避難所に移り住んでいて、慣れない土地での厳しい避難生活の中にありますが、それでも毎日のように避難所近くの住民がお米や野菜、衣類などを直接持ってきてくれるため、避難生活もやっと心地ついた様子とのこと』また、『地震で家を失ってしまった人達を、仮設住宅や新しい住まいが見つかるまでの間、一時的に自分の家に住まわせられるボランティアを募集したところ、募集からたった一週間で1500件もの申し出があったそうです』今、日本中が1つになって復旧のために頑張っています。おそらく復旧までには何年もの長い時間がかかるでしょう。大変な思いをされている被災地の人達のために、そして私たちが住む日本のために、一人一人ができることを考え、行動に移し、協力していこうではありませんか！当院でも募金箱を受付に設置しました、募金は、社団法人京都府柔道整復師会を經由し、京都新聞社会福祉事業団を通じて被災地に届けさせていただきます。ご協力お願いいたします。

健康保険について：整骨院で健康保険が適用されるには、捻挫、打撲、挫傷（肉ばなれ）、骨折、脱臼と判断された場合や、筋肉、関節、骨のケガで原因がはっきりしている場合です。できるだけ負傷原因をくわしくお伝えくださいますようご協力お願いします。また、仕事やおよび通勤途中のケガは労災保険、交通事故は自賠責保険の適用になります。健康保険外の骨盤矯正、全身調整、自律神経調整などもしっかりと施術致します。お気軽にお問い合わせください。

話のネタで使える ちよつとした 季節の雑学

世界の“母の日”

今月の第二日曜日は『母の日』です。そこで今回は、**世界各国の「母の日」の様子**を少し見てみましょう。

日本

日本に「母の日」が伝わったのは明治末期～大正時代頃で、当時は教会で行なわれていました。そして、昭和時代になると昭和天皇の皇后（香淳皇后）の誕生日3月6日が「母の日」になりました。現在のように5月の第二日曜日に変わったのは、太平洋戦争が終わった1949年（昭和24）からです。日本ではお母さんにカーネーションを贈るのが一般的ですが、昨今では食事や旅行などをプレゼントする人も多くなっています。

アメリカ

今から104年前の1907年、アメリカ・ウエストバージニア州で暮らすアンナ・ジャービスという女性が、自分の母親の命日に白いカーネーションを手向けたことがきっかけとなり、「母親に感謝の思いを表す日」を作ろうという運動が起こりました。そして、1914年に5月の第二日曜日が「母の日」として国民の祝日になりました。アメリカではお花のみならず、食事やアクセサリなどをお母さんに贈

る一大イベントになっています。

イギリス

イギリスの「母の日」は日本よりも2ヶ月早い“3月”に行なわれます。また、イースターやキリスト教が関係しているため、行われる日にちも毎年違います。イギリスではお母さんにお花やチョコレートを贈るのが一般的です。また、子ども達は朝食を作って母親のベッドまで持っていったり、お手伝いを頑張ったりするそうです。

韓国

韓国では5月8日が「父母の日」です。日本のように「母の日」「父の日」と分かれていません。かつては「母の日」のみでしたが、「父の日も作るべき！」との声が高まったため、1973年から5月8日が「父母の日」になりました。韓国では両親に豪華な花束や花かごを贈ったり、食事やお金、商品券を贈る人も多いそうです。



各国によって少し違いはありますが、どの国でも共通しているのは“お母さんに感謝を表す日”ということですね！